令和6年度 第2回学校運営協議会 会議録

みよし市立緑丘小学校

- 1 開催日時 令和6年10月24日(木) 13:40~15:10
- 2 開催会場 本校校長室
- 3 参加者

三ツ本 隆 様 (地域学校協働活動推進員)

河北 圭一郎 様(三好丘桜区長) 伊藤 正彦 様(ひばりヶ丘区長)

山田 隆夫 様 (三好丘緑いきいきクラブ会長)

中馬 肇子 様 (元PTA副会長・読み聞かせミルキーポケット会員)

川瀬 志乃 様(前PTA会長) 落合 美紀 様(前PTA副会長)

三宅 敬子 様 (現PTA副会長)

※ 松井 志夫 様(三好丘緑区長) 上田 光宜 様(現PTA会長)は欠席

(学校側) 校長 江上 俊郎 教頭 前川 直子

- 4 日 程
- (1) 授業参観 13:40~14:00
- (2) 協議会 $14:00\sim15:10$
 - ・ 令和6年度前期の取組説明(校長)
- 協議、承認
- 5 協議内容等の報告
- (1) これまでの取組説明(別紙「令和6年度第2回学校運営協議会報告・協議資料」参照) テーマ「つながる」

令和6年度緑丘小グランドデザインを基に、これまでに取り組んだ活動を報告する。

- ① 子どもの力を生かした教育活動
 - ・ 異学年交流を生かした"防災" 縦割りそうじ班での避難訓練
 - … 6年生が考える避難経路、対応、改善のための振り返り
 - 上級生から学ぶ1年生 生活科「あきとなかよし」
 - … どんぐりを使って遊ぶときのルールを、1年生が考え、実行する。
 - ・ なかよし集会の実施 … 全校児童によるじゃんけん列車
 - 子どもと子ども、子どもと先生がつながる後期始業式
 - … 代表児童の発表で、「いいな」と思った言葉とそのわけを、ペアで考える。 子どもたちが発言する、先生が発言する機会を設定
 - ・ 運営委員会企画による「ありがとう集会」
 - … 支えてくださっている方は、他にもいないか考える機会にもなる。
- ② 子どもの笑顔のために【授業】
 - ・ 出前授業を活用した単元づくり
 - 例1 5年社会科「これからの食料生産とわたしたち」 地域講師の方のお話を聴き、身近なことから日本・世界を考えていく。

例2 1年生活科「虫と友だち」 NPO法人 みよしの自然環境を守る会 宮嶋先生招聘

- ③ 家庭・地域との連携による教育活動
 - 5年稲刈り 地域の方に支えていただく 保護者ボランティアの方に支えていただく
 - 1・2年生活科「野菜づくり」
 - … 土づくり、畝づくりを地域コーディネーター、サポーターと取り組む
 - 6年総合的な学習の時間「防災を考える」 ※ 自分事になっていく
 - … 自身の住む行政区の防災倉庫を見学、区長さんから説明を受ける 自身の住む行政区の危険箇所を、実際に歩いて確認
- (2) 協議内容 ○:評価できる内容 △:気を付ける点、今後の課題やアイデア [今後の課題1 「中庭の活用」]
- 作った野菜を基に、子どもたちと地域の方たちがつながるよい機会になる。
- 低学年が野菜を育てているが、収穫の時期が夏季休業に入ってしまう。今年度は特に2年部が個別懇談会などで呼びかけ、ご家族で訪れる様子を見ることがあった。学校としてもっと周知し、気軽に来校していただくようにしたい。
- △ 授業中の作業は、授業の妨げにならないか。
 - ⇒ 地域の方たちに取り組んでいただいているスペースは、2年教室から見えない場所に しているため、問題ない。

[今後の課題2 「出前授業の教育活動への位置付け」]

- 地域の専門家の方の話を聴く、関われることはとてもよい機会であり、ぜひ継続して取り組んでいきたい。
 - ⇒ 地域コーディネーターの方に講師を選出していただいており、教育活動への位置付け は学校の仕事としてがんばりたい。

[今後の課題3 「地域コーディネーターの複数配置」]

- △ 複数配置をすることにより、さまざまな視点で学校との連携を考えることができる。ぜ ひ、来年度は複数配置ができるようにしたい。他地区の状況を見ると、PTAに携わった 方たちも取り組まれている。できることを、できる範囲で取り組んでいただければよい。
- 市内の学校の中で、緑丘小はCSの取組が進んでいるといってよい。多くの方の理解を 得て、さらに発展させていきたい。そのために、コーディネーターの複数配置をしていき たい。

〔今後の目標1 「食育への挑戦」〕

- □ ご家庭の協力なくしては取り組めないことであり、少しずつ活動を進めていければよい と考える。
- 家庭科の調理実習をした際、「家でも作ってみる」と家族にふるまってくれたことがある。それぞれの学年でできることを取り組んでいくとよいと思う。
- フードバンクも活用してほしい。防災食の提供もでき、今では大学生による防災食レシ ピも多数公開されている。SDGsの観点など、学びは多岐にわたる。

〔今後の目標2 「夏季休業中の取組・集会所を会場とした小学生対象学習会」〕

△ 三好丘桜行政区では、今年度集会所を学習の場として開放したが、利用者がゼロだった。PR不足など、改善していきたいと感じた。利用のルールとして「ゲームをしない」ということになっているが、wi-fi も接続できるようになっており、上手に活用してほ

しいと考えている。

- 周知するためには、行政区回覧はもちろん活用したいが、子どもたちが持っているタブレットで広めるとよい。
 - … 学校側も、行政区の活動については配付・タブレットへの配信ともに協力することができる。
- 愛知教育大学・東海学園大学への働きかけを行い、指導者を募ることも考えられる。
- □ 小学校だけではできないことであり、今後北中CSとも連携し、取り組んでいきたい

[今後の目標2 「夏季休業中のプール開放」]

- △ プールの事故に関する報道を見ると、監視員として取り組むのは難しいのではないか。
 - … 水質管理などは学校・管理職で対応する。監視員としての活動、利用時のルールなど準備は難しいことも考えられるが、できる方法を考えてみたい。
- 「おうちの方、地域の方が私たちのために動いてくれる」、そんな思いをもってくれる のではないか。子どもたち自身が、利用の仕方も考えられるようになる。
- □ 市教委にも学校運営協議会で判断してよいものかを確認していく。

[資料以外の内容]

- □ 保護者ボランティアの参加はどのような状況か。
 - … まず、ボランティアの募集は今年度から全校児童保護者にもメールで呼びかけている。これまで、みどりっこサポーターの方に参加人数を依頼して集めていただいていたため、その場合と比べると参加人数は減っているが、どの活動にも必ずどなたかが参加してくださっている。低学年の授業には多くの保護者が参加し、今年度取り組み始めたプールの支援でも、四隅に立って見守っていただけるだけの保護者が参加してくださっている。
- □ 教頭先生が3年の学級に入っている状況がある。市教委として対応していただけないだ ろうか。
 - ・・・・教職員の適正配置は重要なことである。ご意見を担当者に伝えていく。

(市教委・山内CS担当発言)

11月より非常勤講師が2名配置されることになった。効果的な活用をし、子どもたちの指導・支援を充実させていきたい。 (校長発言)

- □ 休日に校務主任、校長先生が落ち葉そうじ、草刈りなどを行っている。支援はできない だろうか。
 - … 環境作業員が週数時間配置されているが、十分ではない。できることは限られるが、ご意見を担当者に伝えていく。 (市教委・山内CS担当発言)
- 6 第3回学校運営協議会日程

令和7年2月13日(木) 13:40~14:55

7 添付資料

- 学校運営協議会要項
- 「令和6年度第2回学校運営協議会報告・協議資料」